

2022年3月期第3四半期の単体ソルベンシー・マージン比率の公表について

2022年3月期第3四半期の当社単体ソルベンシー・マージン比率を、下記のとおり算出しましたのでお知らせいたします。

記

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年12月31日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	5,222,262	5,399,348
資本金等	1,343,538	1,402,712
価格変動準備金	109,013	113,616
危険準備金	6,623	6,991
異常危険準備金	981,590	1,042,383
一般貸倒引当金	256	182
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)	1,933,277	1,966,376
土地の含み損益	243,088	239,480
払戻積立金超過額	-	-
負債性資本調達手段等	200,000	200,000
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	-	-
控除項目	-	-
その他	404,874	427,605
(B) 単体リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$	1,264,478	1,265,716
一般保険リスク (R ₁)	202,622	205,106
第三分野保険の保険リスク (R ₂)	-	-
予定利率リスク (R ₃)	17,226	16,670
資産運用リスク (R ₄)	1,054,330	1,044,505
経営管理リスク (R ₅)	28,394	28,454
巨大災害リスク (R ₆)	145,538	156,446
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	825.9%	853.1%

- (注) 1. 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。
2. 当第3四半期会計期間については、計算の基礎となる値の一部について当中間会計期間の数値を使用するなど、一部簡便的に算出しています。

以上